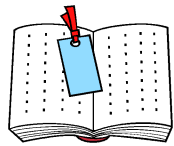


# 賃金改善や多忙化解消等のための要求署名

## 1213筆県教委へ提出

三豊支部より  
署名242筆



現場の先生方の要望を聞け！ … 香教組

身の引き締まる思い。検討・伝達したい。 … 三好課長補佐

①教職員として安心して暮らすことができるように、給与を保障するとともに、すべての教職員の待遇改善をはかってください。  
②（坂出支部、山地）少人数学級を早期に充実・発展させてください。  
③（三豊支部、石川）年々五人以下の学級を実現してください。

### 《参加者の発言》



三好課長補佐へ署名を手渡す大久保委員長

二〇一八年度香教組署名提出行動が二月二二日に天神前分庁舎で行われ、香教組の大久保委員長から三好課長補佐へ二一三筆（三豊二四二筆）の署名が提出されました。三豊支部からも代表が参加しました。署名へのご協力ありがとうございました。

発行所  
三豊教育会館内  
香教組三豊支部  
編集人情宣部  
Tel 0875-25-3761  
http://www.niji.jp  
/home/kazuo-t  
/mitoyosibu1

○パワハラ等の相談は香教組まで！  
○署名ご協力ありがとうございました。



2019.2.22 要望する三豊支部代表

### 《具体的な内容》

○「給与保障・待遇改善」

③働き方改革プランを着実にすすめる、長時間勤務・多忙化を解消するよう具体的な措置をとってください。  
（高松支部、松山）  
④特別支援学校及び特別支援学級の条件整備を具体的にすすめてください。  
⑤講師経験を考慮した採用制度にしてください。  
（本部、濱田）

### 香教組定期大会

（2月23日開催）



今年も、インフルエンザが流行し、多くの学校でも児童生徒や教職員が感染した。そんな中、校長が全体的に教職員に対して、「先生

まじめに働いても給料は上がらない。経済的に苦しい。また、決まった先生が上位区分の評価を受けている。公正に評価されているのか？年金支給が不安定だ。再任用を希望する全員を採用せよ。講師が見つからない現状がある。給与を上げるべきだ。  
○「少人数学級体制」  
個別の指導を要する児童生徒が増えている。教育困難校加配は有り難いが、根本的には「教職員定数」の改善が必要だ。県教委の「働き方改革プラン」にも、少人数学級の拡大、多忙化解消、栄養・養護教諭拡充、事務職員拡充等が盛り込まれている。子どもたち一人一人とじっくり向き合う教育ができるよう、国に拡充を要望せよ。  
○「多忙化解消」  
多くの学校で超過勤務の常態化が続いている。ある学校では勤務時間を超えているのに出張後に学校に

帰って来いと管理職に言われる。香小研は多忙化の原因となつていて、任意団体のはずなのに強制参加させられる。  
○「採用制度」  
採用の人材が他県に流出している。適格者はきちんと採用するべきだ。一次試験の合格者は、一、二年程度で一次試験免除期間を設けて欲しい。教員の採用試験などは職免扱いにしてはどうか。また、再任用希望者は全員採用にするべきだがある。

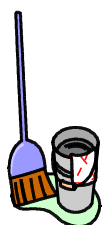
課長補佐からは、「組合の先生は教職員の待遇改善のため働いてくれている。有難い。身の引き締まる思いだ。県教委として考え、予算当局にも伝えたい。」と発言がありました。  
・・・・  
・更に、私たちの教育全国署名・香教組署名を強化・拡大させましょう。

方のインフルエンザ感染の場（合も）病休で取ってください。などの発言があった。教職員の健康に気を使った良心的で適正な発言である。職場における働き方の話し合いや相談活動（県の勉強会にも参加し）の中から、組合に新しく加入してくれる先生がいた。とても喜ばしいことである。

これまで取り組んできた組合の新聞配布や署名活動に、更に力を入れ、組合組織の強化・拡大にも取り組みを強化して行きたい。  
（三豊支部、黒河代議員）

### 〔他支部からの発言〕

○私の学校は忙しく、先生方が病んできている。若い教員の間でも管理職に対する不満・不満が出てきている。6時に現職教育をするのはおかしい。声を上げないと皆が病気になるだけで何も変わらない。  
（三豊支部、高嶋代議員）  
・・・・  
・香教組の生い立ちや歩みについて、皆さんが知っているように古くからの歴史があり、これまでの数多くの先輩教員（OBの方々）の努力で今日まで継続してきた。この香教組を更に発展・継続させ守っていくために、私たちは更なる連帯を強化して行く必要がある。



# 不必要な異動はやめよ！



## 「通いたくなる学校」を目指す。(教員・子ども) (所長回答)

二月一日、香教組三豊支部（高嶋正三支部長）は、県教委西部教育事務所（末澤康彦所長）と、人事異動にかかわる教職員の勤務条件改善のために団体交渉をしました。

### 《退職について》

再任用制度については、希望する退職者全員に適用すること！

組合 年金支給年齢が引き上げられる状況が予想される中、校長は退職後、各種機関に新たなポストを作ってまで天下っているらしい。一般の教員はどのようなポストはなく不満に感じている。年金支給開始までの期間に生活に困らないよう、希望者全員を再任用して欲しい。

所長 各校の校長に渡した再任用制度実施要項に基づき、採用している。昨年度は配置上の制約はなかったと担当者から聞いている。「フル」と「ハーフ」、「初任者指導」、「教科希望」の希望を聞いている。

### 《転任について》

一人ひとりの教職員の意志を尊重し、希望と納得に基づく人事を行うこと！

所長 人事異動については、本人の事情等も聴取した上で、市町教育委員会の意見を聞きながら、基本方針と基本的な考え方に基づき、任命権者の権限と責任において公平・公正に実施するものである。

組合 本人の希望なしに中

学校から小学校に校種間交流させられて困っているケースがある。様々な事情をもっと丁寧に聞いて欲しい。

所長 面談では聞いているが、教科の需給のバランスもある。

組合 校種が変わるのは大変なこと。本当に必要な人事だったのか？

所長 学校訪問の折には、その人の状況を校長に聞いたりしている。

組合 校長が本人の状況をきちんと聞き取れているかが不安である。より丁寧な聞き取りをして欲しい。

同一校勤務一〇年以上の教職員の希望を尊重すること！

所長 人事異動については、基本方針と基本的な考え方に基づき、公平・公正に実施している。

郡市外や僻地から帰ってくる人の希望を尊重すること！

組合 郡市外や僻地から帰ってくる人の希望を最優先して欲しい。

所長 基本方針に基づき公平・公正に行っている。

転任人事、特に郡市外交流・僻地・校種間交流・各種機関人事については、一ヶ月前に本人に内示すること。せめて一週間前の「お知らせ」を復活させること。

所長 人事異動については、県教育委員会において議決後に公表している。「以下、昨年度の回答」ただ、転居を伴う場合は

経験として認めること。また、「異なる2地域以上」の勤務を「2地域」とすること。

所長 人事異動の基本方針や人事異動の基本的な考え方に基づき、公正・公平に行っている。

組合 新採時には通勤に時間がかからない地域でじっくりと基礎的な資質の向上が図れるような人事を行うこと。

所長 新規採用教職員は、教育公務員として多様な経験を積ませ、職能成長を図る観点から、本人の経歴や適性等を考慮し、学校規模、市町等を勘案して配置を行うこととしている。

組合 自家用車通勤を前提とした遠距離への転任を行わないこと。

所長 西部地区管内の公共交通機関の状況を考えた場合、公共交通機関のみによる通勤を想定することは困難である。

組合 主たる勤務地（座布団、ホームグラウンド）はどのように決めているのか。

所長 面談において、お聞きするようにしている。

組合 若い教員は2校目が主たる勤務地になると思っている人が多いようだが、どうなのか？

所長 新採者等においても、西部事務所が「2校目が主たる勤務地になる・・・」等は言ったことはない。（ペテラン教員と同じで）面談で

（希望を）聞いている。

組合 事務職員の仕事が多忙となっているが、働き方改革を踏まえた人事配置を工夫して欲しい。

所長 まず、数の面（人数）では、国の基準より多く配置している。校長会でも事務職員の働き方（参画なども）について意見を求め検討している。「校長先生から参画を求めて下さい。」と言っている。

### 《昇任について》

人格・識見ともに優れ、人望のある人を昇任させること。

組合 管理職試験の基準は？

所長 要項を示し、総合的に判断している。

組合 教職員に対して、威圧的な指導をしたり、人を見て態度を変えたりする管理職（校長・教頭）がいる。ある校長が「講師」という役職を生徒や保護者にバラしてしまいやりにくい。

所長 パワハラ等、校長会でも注意している。

組合 教職員が退庁時のICカード入力をお忘れした時、管理職が勤務時間を少なく見積もって4時30分で入力した。残業時間を抑えたいだけなのか？

所長 勤退管理は適正にするべきもの。

《講師経験の考慮について》教職員の定数増を働きかけること。また、定数内講師を減らし、教諭採用にすること。

所長 適格者の採用に努めている。



末澤所長



交渉する三豊支部代表 仲多度合同庁舎 2.15

新採時の他郡市配置を他郡市